横浜天声キリスト教会 週報 第15巻1号(No.518) 2019年1月5日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 2コリント5:17・・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。

*賛美 ・・・・・・・・・ 87番 主のまといし衣

*交読文 …… 54番

*使徒信条 ………会衆一同

*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・ 174番 神の息よ

礼拝のための祈り ・・・・・・ 成田エクレシア: 浪川執事 天声: 小林 伝道師

洗礼式 ······ Nejat Seyed Majid さん

聖餐式 ・・・・・・・・・・・・・ 281番 しみもとがも

御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同

賛美 …………… 265番 聞けや愛の言葉を

献金感謝の祈り ・・・・・・・ パスター

報告・・・・・・・・・・・ 本日洗礼を受けられた Majid さんを祝福しましょう

*主の祈り ・・・・・・ 会衆一同

*祝祷 ・・・・・・・パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

主はこう言われる、「わたしは恵みの時に、____に答え、救の日に___を助けた。わたしは___を守り、___を与えて民の契約とし、国を興し、荒れすたれた地を嗣業として継がせる。(イザヤ 49:8)

____ は、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。 それは、____を、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、____ が宣べ伝えるためなのです。____ は、以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、以前はあわれみを受けない者であったのに、今はあわれみを受けた者です。愛する____ にお勧めします。旅人であり寄留者である____ は、たましいに戦いをいどむ肉の欲を遠ざけなさい。 (1ペテロ 2:9-11)

メッセージ概要

新しい年が始まった。この記念すべき2020年最初の主日、かねてから天声の養いを受けていた Majid 兄弟が、洗礼を受ける事になった。天声では例年、過ぎ行く年の最後の数時間は、悔い改めの祈りで罪の垢を落とし、年が改まった瞬間から、主への礼拝によって年を初める。洗礼も全く同様で、過去の自分を、水の中に沈めて死へと渡し、一切を精算し、キリストにある新しいいのちで生き始める新たな出発である。洗礼を受けて主に繋がった人には何が起きるのか。それを学ぶ事は、この新たな始まりの日に相応しい。本日、主イエス様が洗礼を受けられた場面から、洗礼を受けた私達はどんな恵みを受けるのかを知りたい。

『その頃、イエスはガリラヤのナザレから出てきて、ヨルダン川でヨハネからバプテスマをお受けになった。 そして、水の中から上がられるとすぐ、天が裂けて、聖霊が鳩のように自分に下って来るのをご覧になった。 すると天から声があった、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である」。』(マルコ 1:9-11) イエス様が洗礼を受けられた時、3つの経験をした。すなわち「1、天が裂ける」、「2、聖霊が鳩のように自 分へ降って来る」、「3、天からの声があった。その内容は、あなたはわたしの愛する子、わたしの心にかな う者である。」これら3つは、洗礼を受けて主に繋がった私達も、経験する事である。

洗礼は、罪に対して死に、神に対して新たに生きる誓いである。罪が元々無いイエス様は、洗礼を受ける必要は無かったのに、敢えて受けられた理由は、<u>私達全ての代理</u>として、また長子として、<u>模範を示され</u>たのだ。私達も彼に倣うように、と。全く同じ理由で、イエス様は十字架で処罰を受けられ、また死なれた。だから、イエス様が洗礼を受けられた時、彼が経験された全ての事は、私達・キリストに繋がった全ての兄弟姉妹も経験する「特権」である。だから、私達も洗礼を受けた時、次の事が起きる。

- 1, 天が裂ける(スキゾー): この非常に特殊な出来事は、イエス様が十字架にかかって息を引き取られた時にも起きた。神殿の幕が真っ二つに「裂け(スキゾー)」、神殿の最も聖なる領域である「至聖所」を隔てる幕が、破かれたのだ。キリストを通して、聖なる天国への道が、開通したのだ。だから十字架以降、誰でもキリストの御名を呼ぶなら、天国が裂けて、私達に向かって開かれるのである。イエス様は「わたしの名によって祈れ」と言った。なぜなら、イエス様の御名によって、天が開かれるからだ。これは全て、洗礼を受けてキリストに繋がった人々に与えられる特権の第一号である。
- 2, 聖霊が鳩のように自分へ降って来る: イエス様は言われた。『よくよくあなたに言っておく。誰でも、水と霊とから生れなければ、神の国には入る事はできない。』(ヨハネ 3:5) すなわち、水のバプテスマを受けると、今までの、古い、罪に従って歩んできた自分は死に、霊によって新しく生まれ、キリストと共に永遠の神の国へと入って行く生き方になってゆく。聖霊は、人には見えないが、霊によって生まれた人は、聖霊の声がわかり、それを感じ、それに導かれ、神の支配領域(神の国)へと入っていく。しかし、生まれながらの肉に従って生きる人には、聖霊は決して分からない。このように、バプテスマを受けた人は、賜物として聖霊をいただくので、霊に導かれ、最善の道を歩んで行くようになる。
- 3, 天からの声を聞く: 洗礼を受けて霊が開かれて来ると、聖書を読む時、あたかも天国が開け、神の言葉が自分に目がけて降りてくるような心地がする。そして、その、天からの言葉の最たる内容は、「あなたはわたしの愛する子、わたしはあなたを喜ぶ」というものである。世は私達を拒絶しようとも、またたとえ親に見捨てられたような経験を持っていたとしても、天の父なる神から受け入れられ、喜ばれている実感を持つ。この、絶対的な平安の土台に立って、新しい人生をやり直して行くのだ。そして洗礼を受けた人は、神に愛される「神の子」として、また、神に似た者・神にならう者となって行く。

この新しい年、私達も初心に帰り、天国に繋がった者として、新しい出発をするべきである。神の子が世から従わされたり、世からリードされたりする事は、本質ではない。私達は神に愛され、神に受け入れられた「神の子」として、与えられている祝福の命令、すなわち、「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。」(創世記 1:28)という、Lordship, Kingship(ロードシップ、キングシップ)命令に従って歩む者達だ。世を統治する者として、また、悪しき者に対しては勝利者として進んで行く今年でありますように。イエス様のお名前によって祝福します!

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 賛美 10:30 礼拝 11:00 食事/フェローシップ 12:30~ English Service 14:00~

日々の集会

月**〜金** 早天祈祷会 5:00〜 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00〜 火**〜木** 夜の祈祷会 19:30〜

水曜礼拝

1部13:00~2部19:30~金曜徹夜祈祷会21:00~

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分 JR・関内駅より徒歩10分 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

伊勢佐木 関内駅から伸びる大通公園沿い、 警察署 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、 1F がファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで 毎日携帯にお届けします。 左記コードを読み込み、 空メールを送信するだけ!

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



〒231-0058 パスター: 林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: http://voice.of.christ.yokohama/ email: ephes 03-tensei@yahoo.co.jp



You Tube